

磐田市指定管理者選定等委員会

磐田市総合体育館外 2 4 施設指定管理者候補者の選定結果

施設名		磐田市総合体育館外 2 4 施設
指定期間		令和 5 年 4 月 1 日から令和 1 0 年 3 月 3 1 日まで
選定団体	名称	特定非営利活動法人磐田市スポーツ協会
	所在地	静岡県磐田市見付 4 0 7 5 番地
	代表者	会長 河島 直明
	設立年月	平成 1 3 年 4 月 2 日
	事業内容	1 特定非営利活動に係る事業 (1) 体育・スポーツに関する大会及び講習会等の開催 (2) 体育・スポーツの指導、奨励及び競技力向上 (3) 体育・スポーツに関する調査及び研究 (4) 体育・スポーツ施設の整備、拡充の研究及び推進 (5) 体育・スポーツに関する功労者等の表彰 (6) 体育・スポーツ施設の管理運営 (7) スポーツ団体等の育成強化及び連絡調整 (8) 地域スポーツ振興に関する諸事業の推進 (9) その他目的を達成するために必要な事業 2 その他事業 (1) 物品販売事業 (2) 興行、出版事業
選定経過		令和 4 年 7 月 1 1 日 (月) ～ 7 月 2 9 日 (金) 募集要項配布 令和 4 年 8 月 8 日 (月) 現地説明会 (3 団体参加) 令和 4 年 8 月 1 5 日 (月) ～ 8 月 2 2 日 (月) 質問受付 令和 4 年 8 月 2 9 日 (月) ～ 9 月 5 日 (月) 応募受付期間 令和 4 年 1 0 月 1 3 日 (木) 選定等委員会
申請者名		特定非営利活動法人磐田市スポーツ協会
審査内容		(1) 提出書類の確認 申請者から提出された申請書類について、募集要項に定める資格等を満たし、適正に記載されていることを確認。 (2) 経営診断 申請者から提出された財務関係資料をもとに経営診断を実施。安全性分析 (会社の財務状態が健全かどうか)、収益性分析 (会社が永続的に存続していくために適正な収益を上げているかどうか)、成長性分析 (会社の業績や規模が成長しているかどうか) の観点で、選定等委員会の審査項目である「事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的能力を有すること」のうち「継続的に安定した管理運営が可能な財政的基盤を有しているか。」の基準を満たしていることを確認。 (3) プレゼンテーション及びヒアリング 実施日 令和 4 年 1 0 月 1 3 日 (木) 会 場 磐田市役所本庁舎 4 階 大会議室 プレゼンテーション (1 0 分以内)、ヒアリング (2 0 分程度) を申請者毎に実施。 (4) 審査 申請書類、経営診断結果、プレゼンテーション及びヒアリングの内容を基に指定管理者選定基準 (別紙) に掲げる審査項目ごとに 5 段階評価を行い、点数を集計して各委員の評価点とする。 委員ごとの評価点を合算したものを提案内容に対する総合評価点 (委員数 7 人 × 2 0 0 点 = 1, 4 0 0 点満点) とし、申請者が 1 団体のため、最低基準点 (満点の 6 割) を満たしている場合に指定管理者候補者に選定。

委員名	所属・役職名
非公開	市民の代表者
非公開	市民の代表者
高橋 由利子	磐田市 副市長
市川 暁	磐田市 総務部長
真壁 宏昌	磐田市 企画部長
蘭田 欣也	磐田市 教育部長
鈴木 賢司	磐田市 自治市民部長

審査結果		
	選定団体名	総合評価点数
	特定非営利活動法人磐田市スポーツ協会	9 3 9
	特定非営利活動法人磐田市スポーツ協会は、現指定管理者であり、磐田市を拠点に市のスポーツ振興に長年にわたり寄与してきた実績を有する団体。 これまでの経験や、スケールを活かした職員配置等の提案から、堅実かつ効率的に施設を管理する意欲が感じ取られた。 これまでの指定管理期間においても評価の高い、利用者目線を大切にした施設管理や、独自で進めている照明設備の LED 化などの優れた継続提案があった。 以上により、業務効率化と経費縮減及び地域貢献の観点で高い評価を受け、総合評価点数が基準点を満たした特定非営利活動法人磐田市スポーツ協会を磐田市総合体育館外 2 4 施設の指定管理者候補者として選定する。	